

みぞくちミニ新聞

発行元
みぞくち

購読無料
毎月発行

久しぶりにみぞくちの1日紹介しちゃいます

《》の中は所長の「さやき」

9時前、朝一番の利用者の方が来所する。「おはようございます」から一日がスタート。まずは連絡帳を出して頂く。ロッカーにカバンをしまい、皆が来所するまでの時間は自由に過ご

す。昼食のメニューを確認したり、テレビを見たり、職員とたわいのない話をする。《実はこういつた時間が大切なんですね。一人ひとりの今日の体調や情緒をしっかりと見極める時間にもなっているんです。》時間

間が経つにつれ、送迎の車両が戻ってくる。多くの利用者の方々は来所。《今日も始まるな」と感じる時間なんです。》

就労活動開始
就労グループは9時30分から朝礼開始。一日の作業予定と携わるメンバーを確

認。「昨日よりたくさん」「昨日より集中」「そして何より安全確認」「そして最終確認」を皆で唱和する。《皆さん活力に満ちた声が聞こえます。気持ちが高まる瞬間なんです。》

ラジオ体操で体をほぐして作業を開始。屋内ではフルーツネット、総社デニムマ

スク、ゴム部品のバリ取り、軍手の作業。別棟ではもちの製造。屋外では公園の清掃。と多様な作業に取り組む。途中休憩を入れながら、一人ひとりが力を発揮できる

作業に携わる。《所長は公園掃除の応援に呼ばれる事が多いです。実は楽しみでもあるんです。》

生活グループは
9時30分頃から朝礼。一日の活動予定を皆で確認、ラジオ体操の後活動に入

る。《小さいころから親しんでいるラジオ体操だけでなく、所長も最近はこれで腰を痛める事が！老化だね。》

午前の活動は2グループに分かれる。ウォーキンググループと屋内での作業グループだ。今は気候も良かったため、週に何回かは全員でウォーキングに向かう。場所は砂川公園がメイン。自然を感じながらそれぞれのペースで歩く事は心地よい。《散歩じゃなくてウォーキング。しっかりと歩く

くとちよつとしんどい。》屋内活動は軍手作業がメイン。軍手の糸切り、結束機に軍手をはめて成型、束ねた軍手の袋詰めと一連の工程を分業で行う。《始めたころから比べると、皆本当に作業も板についた。》

まっています

昼食の時間です。皆さんお腹がすいている。食事の一番は所長。《お腹がすいているからではないんです！あくまでも検査！》皆さんもメニューが気になる。時折食堂を覗きに来る。そうしているうちに生活グループの方から昼食開始。就労グループは12時10分から。今は新型コロナウイルスの感染防止の為、昼食も時間に幅を設け、密集しないようにしている。《皆でワイワイと食事をしていた時が懐かしく思う今日この頃。》

食後は歯磨き。まずは自分でしっかりと磨く。出来なところは職員がお手伝い。13時まで休んで午後からの活動に備える。

昼からも頑張る
13時になりました。就労グループは午後のミーティングで活動の再確認。その後作業にかかる。《お腹いっぱいですが、眠気と闘いながらも作業には真剣に取り組んでいるんです。》

生活グループの午後の活動は日によって様々。壁紙のサンプル帳を剥がす作

業、創作活動（一月かけて翌月の食堂壁面のカレンダーを作ったり、貼り絵や工作等）、文化的活動（音楽や紙芝居等々）、学習活動（書写、電卓を使つての計算、習字等）、カラオケ、ドライブ等々。色々な活動にご本人の好みで参加してもらおう。《だいたい好みはわかつてきました。楽しいのが一番ですね。》

そろそろ帰りの時間
就労グループは15時25分から終礼。一日の成果を確認し、疲れをねぎらう。生活グループは帰り支度にとりかかる。連絡帳をカバンに入れ、身支度を整える。15時30分から送迎の車両に乗り込む。中にはおうちの方が迎えに来られる。概ね16時には皆さん帰路につく。《さようなら、明日もよろしく》利用者の皆さんのみぞくちでの1日が終わる。《やー、皆さん帰っちゃいました。平穩に1日が過ぎる事ばかりではないんだけど、皆さんが明日も笑顔で来てくれることを思つて1日を終えます。》